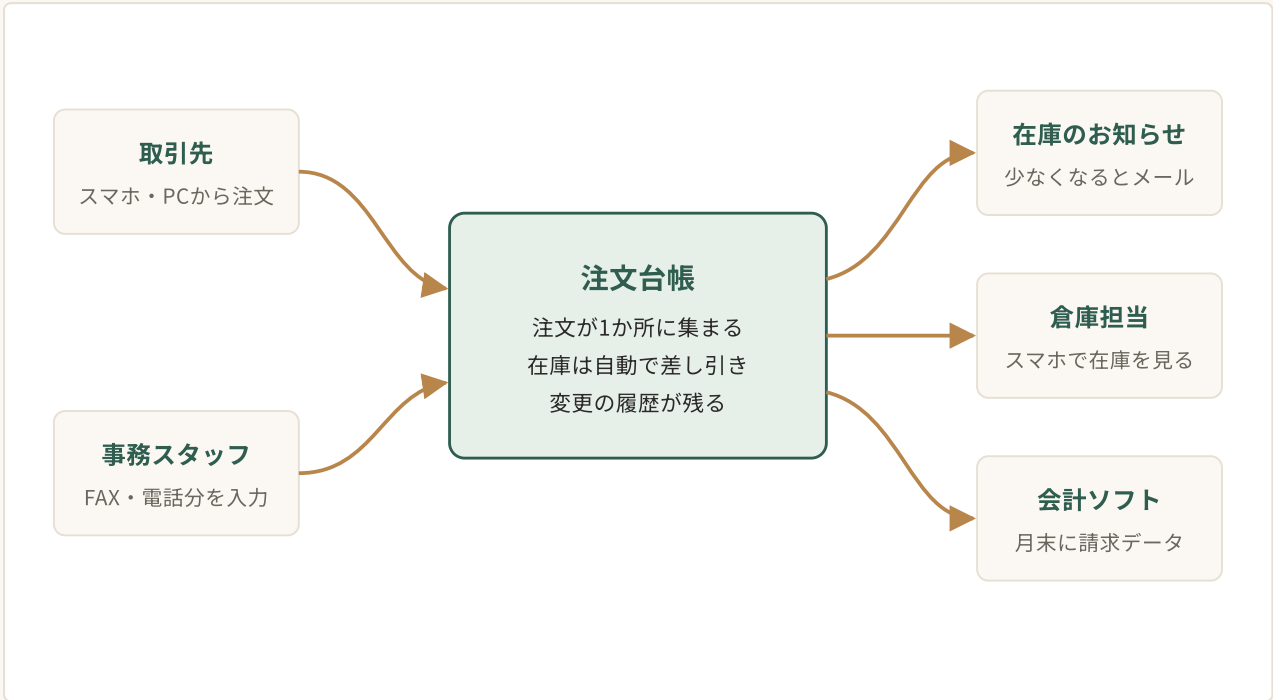


仕組みの全体像（経営者の方向け）

同じ仕組みを、次のページでは技術担当の方向けに描いています。相手に合わせて説明の粒度を変えます。

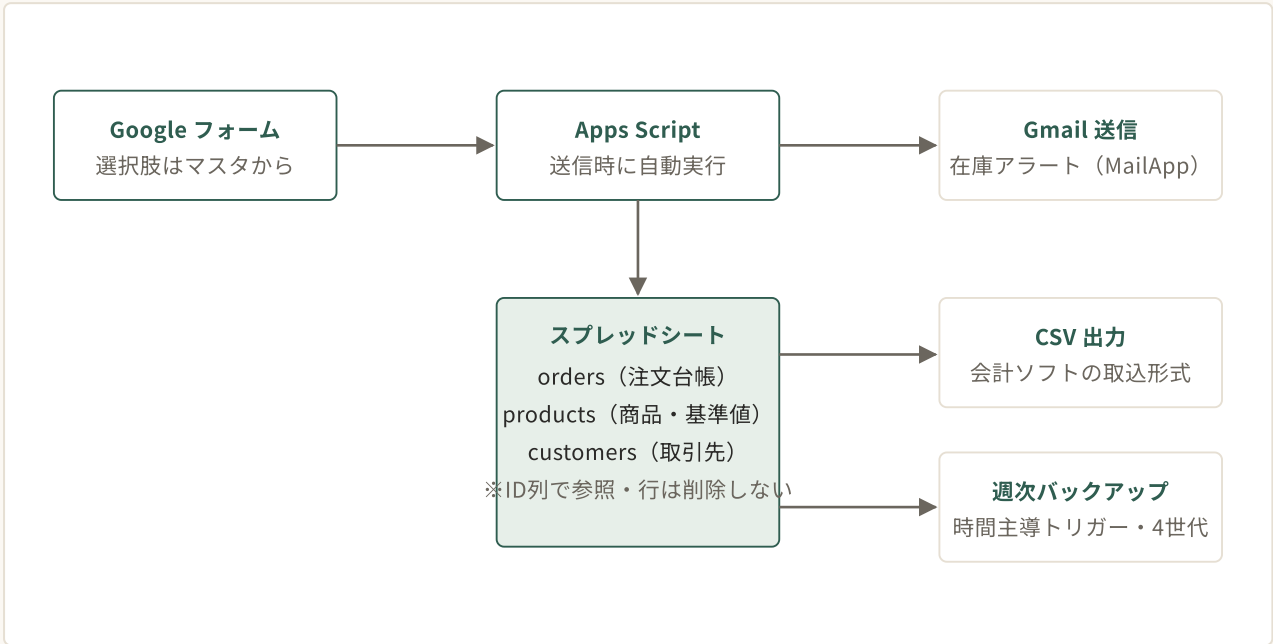


ポイント：取引先をお願いすることは「フォームから注文してもらう」だけ。FAXのままの取引先も、事務の方が同じフォームに入力すれば台帳に集まります。

毎月の費用	ほぼ0円（今お使いの Google アカウントの範囲内）
止まったら	台帳は表計算ソフトなので、仕組みが止まっても中身はそのまま見られます
人が変わったら	操作手順書と、この構成図を引き継ぎ資料としてお渡しします

システム構成（技術担当の方向け）

将来、専用システム（案C）へ移るときにそのまま使えるよう、データの形を先に固めています。



設計の判断	理由
行を削除せず「状態」で管理	取消・修正の履歴を残し、会計との突き合わせで原因を追えるようにするため
商品・取引先はID参照	名前の変更に過去の注文が壊れないように。専用システムへ移行するときもそのまま使える
処理は送信時トリガーで1件ずつ	月300件程度なら実行時間の上限に余裕がある。件数が増えたら一括処理に切り替える
権限は編集者を3名に限定	共有リンクでの公開を禁止し、誤操作と情報の持ち出しを防ぐ